

胃透視検査を受けられる方へ

検査日	企業名
個人ID	生年月日
氏名	() 歳

前回	
所見	

◆次の太枠の項目についてボールペンでご記入ください。

1. 今までに胃透視（バリウムを飲む）・胃カメラ検査を受けたことがありますか。

- | | |
|---|--|
| ☐ バリウムの検査は、今回が初めてである | ☐ 胃カメラの検査を受けたことがある。 |
| ☐ 当院で受けたことがある | ☐ 当院で受けたことがある |
| ☐ 他院で受けたことがある | ☐ 他院で受けたことがある |
| (いつ頃 結果) | (いつ頃 結果) |

2. 次の項目で該当するものがあれば印をつけて下さい。

- ☐ 心臓が悪い(心筋梗塞・狭心症・不整脈)、または、現在治療中である。
- ☐ 潰瘍性大腸炎・大腸憩室炎・その他大腸の病気の既往歴がある。又は、治療中である。
() 歳頃
- ☐ 喘息と言われたことがある。アレルギー体質である。(薬にまける・食べ物が合わない・その他)
- ☐ バリウム・発泡剤が苦手である。
- ☐ 便秘がちである。常時下剤を飲んでいる。
- ☐ バリウムの検査後に、便がつまったことがある。
- | | | | |
|---|--------|------|-------------|
| { | 便通 | ／週・日 | 最終排便日 (/) |
| | 下剤使用頻度 | ／週 | |
- ☐ 食事中にむせることがよくある。(誤嚥)

(女性) ☐ 妊娠している可能性がある・授乳中である。

3. 腹部の手術を受けたことがありますか。

- | | | |
|------------------------------|-----------------------------|---|
| ☐ いいえ | ☐ はい | └─ ☐ 食道・胃・十二指腸の手術
(いつ頃 部位) |
| | | |

4. 現在、胃の症状がありますか。

- ☐ いいえ ☐ はい : どのような症状ですか ()

5. 現在、食道・胃・十二指腸の治療を受けていますか。

- ☐ いいえ ☐ はい

※2019年4月より、胃腸の動きを抑える注射（ブチルミン）は使用を中止いたしました。

※当日血圧180↑/100↑の場合は、検査に伴う危険回避のため、胃透視検査は実施できません。

*上記、問診およびバリウムによる重大な副作用（腸閉塞・消化管穿孔等）が、まれに起こりうる事を承諾のうえ、胃透視検査を受けますか。

- ☐ 同意する ☐ 同意しない

ご署名:

※ボールペンでご署名ください。

血圧	/	mmHg	脈拍
----	---	------	----

備考	
----	--

<本日の使用薬剤>

- ・センノサイド () 錠
- ・チャルドール () 滴

* 血圧指示 *

- ☐ 検査中止
- ☐ ③回目測定し、
SBP>180 or dBP>100 ⇒中止

* 下剤指示 *

- ・センノサイド 錠
- ・チャルドール 滴



胃透視検査について

◆胃透視を受ける際の注意事項です。ご確認ください。

1. 食 事 : 検査前日の夜9時以降から検査終了まで食事はしないでください。

- ◇ 水は就寝まで飲んでも差し支えありません。飲酒は避けてください。
- ◇ 検査当日は、水は検査開始2時間前までに200ml以内なら飲んでも差し支えありませんが、コーヒー・牛乳などの摂取は避けてください。
- 検査終了までは、タバコも控えてください。



2. くすり : 検査当日の内服について



糖尿病の方

: 受診前は、薬の服用やインスリン注射はしないでください。
(低血糖になる危険性があります)



心臓病・高血圧の方

: 薬は検査開始2時間前までに、
200ml以内の水で必ず飲んでください。



※それ以外のお薬は検査後にお飲みください。

※お薬の服用等について不安のある方は、かかりつけ医などに事前にお問い合わせください。

3. 検査方法: バリウムを使用した胃X線検査です。

- ◇ 初めに、発泡剤とバリウムを飲みます。検査終了までゲップをがまんしてください。
- ◇ 胃の粘膜にバリウムを付着させるため、撮影台の上で身体を左右に動かしたり回転したり、頭部を下げるなどの体位があります。胃がんの早期発見には良い胃X線写真を撮ることが不可欠です。ご協力お願いいたします。

***** 下記項目に該当される方は、検査を受けることが出来ません *****

- ①妊娠中および妊娠していると思われる方
- ②バリウム製剤に対し、過敏症(じんましん、息苦しさ、手足が冷たくなるなど)の既往のある方
- ③過去3ヶ月以内に大腸ポリープを切除された方
- ④過去1年以内に、腸の手術を受けられた方
- ⑤大腸の疾患のある方で、現在治療中の方
- ⑥腎臓病(人工透析)などで水分制限を受けている方
- ⑦当日、血圧の上が180以上もしくは下が100以上の場合
- ⑧当日、心電図異常があり自覚症状のある方

※1: バリウムのコップをご自身で持ってお飲みになれない方

※2: 自力で立位を保持することや、撮影台の手すりを自分でつかむことが困難な方

※3: 技師の指示に従ってスムーズに動くことが困難な方

※1~※3に該当される方は、事前にご相談ください。

※胃・十二指腸の治療中または経過観察中の方は、かかりつけの医療機関で受診することをお勧めします。